

競技注意事項

1. 2018年度、日本陸上競技連盟の規則により競技を行う。
2. 招集について

(1) 招集時間

	招集開始	完了
トラック 競技	30 分前	15 分前
フィールド 競技	40 分前	20 分前

招集完了時刻には、整列できるように。

(2) 招集場所は現地(競技スタート付近)とする。

ただしリレー種目はゴール後方(第1コーナー)の器具庫前とする。

(3) リレー種目はオーダー用紙を招集完了1時間前までに本部席に提出のこと。

棄権する場合も届け出ること。

決勝時においては変更ある場合のみ提出し、その上所定の時間に招集を受けること。

3. リレー競技とフィールド競技を兼ねる者は、リレーを優先とする。
但し、その場合は必ずフィールド審判員に申し出て許可を受けること。
4. 各種目8位までの入賞者・チームは表彰を行うので、競技終了後、直ちに本部表彰控え席に集合のこと。
リレー競技と兼ねている者は、指導者が責任をもって代理を出すこと。
5. トラック競技予選は全てタイムレースとし、決勝進出者8名を決定する。
予選において欠場者があり、8人(チーム)以下になった場合は、予選は実施しない。
6. 走幅跳・ジャベリックボール投は3回試技のあと、トップ8で残り3回の試技を行なう。
7. 走高跳は、「足から着地すること」すなわち正面跳、はさみ跳とする。
練習は80cm 競技開始は85cmとする。以後5cm単位で試技を行う。
8. スターティングブロック、スパイクは使用してもよい。(素足は禁止する)
9. リレー競技におけるバトンの受け渡しはテークオーバーゾーン内で行うこと。
10. トラック競技のフライングは同じ者が2回フライングしたら失格とする。
11. 投てきの練習は、主競技場内で実施するので、旧補助競技場、競技場周辺での練習を厳禁する。
12. 主競技場内において出場選手以外は規制線より中への立ち入りを禁止する。
13. 競技会での傷害は、応急処置のみで、以後の責任はもたない。
14. 旧補助競技場の使用については、次のことを厳守すること。
 - ジョッグ及びウォーキングは、フィールド内の芝生を使用し、走路を使用しない。
 - 1レーンは、長距離のペース走専用とする。
 - 2～3レーンは、流し等の専用とする。
 - 直走路4～7レーンはスタートダッシュ専用とする
 - 直走路8レーンはハードル専用とする。
 - 跳躍種目の練習は所定のピットで行う。
 - ボール投げの練習は禁止する。
 - 走路及びピットに立ち止まっての指導等をしてはいけない。
 - 走路は左回りとし、逆走は禁止する。
 - 直走路の横断は禁止する。 ○その他審判員の指示に従う。

15. その他

○雨天時及び雨天後の全天候走路は非常に滑りやすいので、アップシューズで参加する者に対しては指導者が事故のないように十分注意指導すること。

○リレー競技は4名が同じユニフォームを着用のこと。

○競技場、及びベンチとして使用するところは汚さないように気をつけ、使用した者で清掃し、ゴミは各自自宅まで持ち帰ること。

○持ち物の保管は各自で責任を持つこと。

○フェンスへの横断幕の掲示は禁止する。

○選手の移動は、競技場外周を使用すること。

○各種目8位入賞者(チーム)は7月2日開催の三重県小学生陸上競技大会へ伊勢市・度会郡代表として出場することができる。リレー種目においては選手の変更は認められない。

16. 今大会出場種目において8位入賞者以外でも下記標準記録を突破した者にも県大会への出場権が与えられる。

	男子	女子
3年 60m	10" 50	11" 00
4年 100m	16" 50	17" 00
5年 100m	15" 50	16" 00
6年 100m	15" 00	15" 50
5・6年 800m	2' 40" 00	2' 50" 00
5・6年 80mH	15" 00	15" 50
走高跳	1m15	1m10
走幅跳	3m80	3m50
ジャベリックボール投	30m00	20m00